

9月1日 夕方からの中村哲講演会に多数ご参加ください

命を守る医師・歯科医師は日本が戦争に進む道には反対です

九条医師・歯科医師の会かごしまニュース

No.4 07年8月

●鹿児島大学医系学生と交流

7月5日、鹿児島大学医学部にて私達の会の呼びかけで医系学生が集い、9月1日の中村哲講演会へ向けての事前学習会がもたれました。同学習会では医学生をはじめとする7名の学生の参加があり、当会幹事の有馬一城氏（有馬眼科）や会員の奥村晃久氏（鹿児島生協病院）から、ペシャワール会の病院の訪問経験や九条と海外支援活動との接合点を話され、中村哲講演会への参加の呼びかけが行われました。



学習会に参加して（鹿児島大学医学部学生）

私が中村哲先生のことを知ったのは4年前でした。以前から国際協力に興味があり、漠然と海外で働きたいと考えていた私に、友人から「こんな人がいるよ」と勧められて読んだ本が中村哲先生の本でした。「医師でありながら井戸を掘っている」ということにも驚きましたが、それ以上に、その土地の人々の生活に溶け込んで活動をするという姿勢に大きな感銘を受けました。それによって、中村先生のように医師として国際協力に携わりたいという思いへとつながっていき、医学部の受験を始めました。そして現在、幸せなことに医学生として医師への道を歩むことができています。中村哲先生のDVD上演会では、改めて中村先生の苦労や努力を感じることができ、ぜひ9月1日の講演会でご本人にお会いしたいという強い気持ちが湧いてきました。また、中村先生が強調されている平和を守るための9条の大切さについても、配布された資料でよく理解でき、とても充実した勉強会だったと思います。

“九条医師・歯科医師の会かごしま”第2回総会のお知らせ

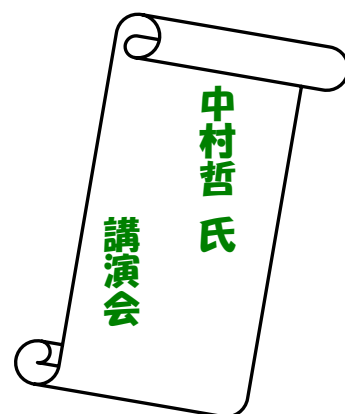
九条医師・歯科医師の会かごしまの第2回総会を9月1日（土）午後8時に鹿児島市中央公民館にて開催します。会員の皆様が振るって参加される事をお願いします。

※ 総会に先立って中村哲氏による公開記念講演会「ペシャワール会の活動—アフガンからみえる日本とは—」が行われます（午後5時半からDVD上映、6時すぎ講演開始）是非ご参加下さい。

●九条医師・歯科医師の会公開講演会成功のため、周りの方に呼びかけを

『ペシャワール会の活動』

—アフガンからみえる日本とは—



と き：2007年9月1日（土） 17時開場 17時半開演 ～19時半終了予定

（17時半から、中村医師の講演に先がけ、ペシャワール会活動の紹介DVDを上映します。）

ところ：鹿児島市中央公民館大ホール 会場費・資料代 500円(学生無料)

鹿児島市山下町5番9号 電話番号 099-224-4528

新入会員医師より

嶽崎俊郎

この会の趣旨に賛同して会員になりました。鹿児島大学医学部では、離島医療実習に取り組んでいます。教育の場として見ると、離島は地域医療を学べる良いモデルです。プライマリ・ケア、救急医療、遠隔医療、保健、福祉、リハビリ、これらを体制とシステムからまとめた地域包括医療、そして全人的医療、本当に多くのことが学べます。多感な学生時代に、離島で、そして離島医療現場で、多くのことを感じて考えることは良い医療人に育つ一助になると思っています。

幹事からの一言

有馬眼科 有馬一城

人の病を癒し、命を救うという使命を持つ私たち医師は、絶対に人を殺す戦争を許してはいけないし、自分の子や孫が、人を殺しに他国に行くことは、とても認められません。戦争の後に生まれた私たちですが、客観的に戦争の悲惨さは判ります。決して平和ボケではありません。国民投票になっても、否決できる勢力をつくるよう頑張りたいと思います。会員の皆様も周りにひろげていただきますようお願いいたします。